

# 「決済などの情報収集端末の取付容易化ガイドライン」のQ&A集

## 第1版

一般社団法人 日本アミューズメント産業協会  
情報収集端末取付標準化分科会  
発行：2022年8月1日

### 「2 業務用アミューズメント機器メーカーの責任義務」に関するQ & A

Q 1	筐体メーカーが端末の取り付けが容易になるよう配慮したとき、端末を取付けたことによるトラブルについて、筐体メーカーは保証する必要があるですか？	A 1	本ガイドラインでは、筐体メーカーは、端末が取り付けられたことによるトラブルについて一切の責任義務を負うものではないものと規定しています。
Q 2	筐体に端末の設置位置や端末までの配線経路を設けることが推奨されていますが、それに従って設置された端末が静電気等の外来ノイズで誤動作した場合の動作保証は考慮しなくて良いのでしょうか？	A 2	端末を取り付けた後に、静電気等の外来ノイズにより発生した端末の誤作動などは、筐体メーカーの責任範囲の対象外ですので、動作保証について考慮する必要はありません。

### 「3-1-1 内部接続の配慮」に関するQ & A

Q 3	信号数が足りない場合とは、どういった場合を想定しているのですか？	A 3	席数が複数ある筐体などを想定しています。この場合は1席あたり一つのYL9極コネクタを増やすことで対応して下さい。
Q 4	2席などコインセレクトが多い場合にYL9極を複数用意すればよいのですか？	A 4	その通りです。
Q 5	2次側（コインセレクト側）にプライズメーターの信号線が必要ない場合は、1次側（I/O基板や電源側）のリセプタクル（YLR-09V）までの配線で問題はないですか？	A 5	問題ありません。
Q 6	信号線とGNDしか無い場合、電源線は接続しなくても良いのですか？	A 6	無い場合は接続する必要はありません。
Q 7	すべての電源が筐体内で使用されている場合、3つとも接続した方が良いのですか？	A 7	コインセレクトで使用する電源だけで問題ありません。
Q 8	YL9極のDC5,12,24Vの最大電流値の規定はないですか？	A 8	ガイドラインの3-1-2で、端末メーカーへの注意事項として「電源線は端末の電源として使用しないでください。」と規定されているので、筐体メーカーは電源の容量を考慮する必要はありません。
Q 9	電源線からコインロックアウト用に使用しても問題はないのですか？	A 9	問題ありません。
Q 10	筐体内のDC電源を、端末への電源供給用として使用しても良いのですか？	A 10	筐体メーカーは筐体内のDC電源は基板に供給する以外の使用を想定していないので、もし他に使用された場合は筐体及び端末の動作を保証できません。したがってDC電源を端末への電源供給用に使用することはできません。
Q 11	なぜ中継コネクタの1次側（I/O基板や電源側）をリセプタクル（YLR-09V）とするのですか？	A 11	2009年に旧JAMMAが制定した仕様を踏襲したためです。
Q 12	JAIAタグ（シール）が何を示しているか、筐体メーカーから説明する必要はないのですか？	A 12	筐体メーカーからの説明については規定していませんが、必要に応じて取扱説明書に記載するなどして対応して下さい。
Q 13	JAIAタグ（シール）は対応しているコネクタのみに付けければよいのですか？	A 13	対応しているコネクタのみに付けてください。
Q 14	YL9極コネクタは対応しているが、電源供給用コネクタは対応していない場合、JAIAタグ（シール）はどこに付けければ良いのですか？	A 14	対応しているコネクタのみに付けてください。
Q 15	コイン用配線が対応していれば、コイン用配線だけでもJAIAタグ（シール）を付けることはできますか？	A 15	できます。

### 「3-2 外部に取り付ける端末への配慮」に関するQ & A

Q 16	筐体に端末を取り付けるスペースを設けることが推奨されていますが、どのくらいのスペースを設ければ良いのですか？（端末の寸法がわかりません。）	A 16	参考までに、JAIAキャッシュレスシステムに準拠しているシンカーターミナル2の外形寸法は次の通りです。 W115.26mm×D86.26mm×H52.73mm
------	-----------------------------------------------------------------------	------	------------------------------------------------------------------------------------

### 「3-3-1 電源供給への配慮」に関するQ & A

Q 17	なぜ端末への電源供給は筐体の電源スイッチと連動でなければならないのですか？	A 17	筐体の電源スイッチと連動していないと、筐体の電源がOFFでも端末がONのままなので決済が出来てしまったり、筐体の電源をOFF/ONした時にコインが投入されたら端末が誤認識してしまう等の様々な不具合が生じるためです。
Q 18	なぜ端末への電源供給に外部コンセント（壁コンセントなど）を使用してはいけないのでしょうか？	A 18	外部コンセントを使用すると筐体の電源スイッチと非連動になってしまうため、前項で記載したような様々な不具合が生じるからです。但し、連動タップを使用しての接続なら可能です。ゲーム筐体の電源と連動できるように取り付けてください。
Q 19	端末への供給電源(AC100V)は、サブ電源スイッチでも切れなければならないのでしょうか？	A 19	端末への電源供給が筐体の電源スイッチと連動していないと様々な不具合が生じるため、サブ電源スイッチであっても必ず連動するようにしてください。
Q 20	端末メーカーが用意する電源供給用ハーネス（中継または分岐）に1Aの保護回路（ヒューズ）を入れるのはなぜですか？	A 20	端末でショートなどの問題が発生した場合に、筐体を保護するためです。
Q 21	100V1Aの要求が高すぎるように感じますが、実際にはどの程度必要なのでしょうか？	A 21	端末の消費電流は概ね100～200mAくらいですが、余裕をもって1Aと規定しました。
Q 22	定格表記100W程度の筐体で端末用に100Wを考慮できない筐体は、どうすれば良いですか？（定格が15Aギリギリの場合も）	A 22	対応が厳しい場合は、ガイドラインには準拠していない製品として製造販売することで問題はありません。
Q 23	筐体メーカーがACコンセントを準備する場合、1Aの保護回路を設けておく必要はありますか？	A 23	筐体メーカーが準備するACコンセントの保護については、筐体メーカーのポリシーに従って対応してください。
Q 24	端末の保護回路は端末メーカー側が用意するので、筐体側には不要という認識で良いですか？	A 24	その認識で問題ありません。
Q 25	なぜ電源供給用の中継コネクタにVLP-04VN（4極1列）が採用されたのですか？	A 25	VLP-04V（4極2列）だと筐体内で使用されている場合が多く、間違った所に接続する危険があるので、これを回避するためVLP-04VN（4極1列）を採用しました。
Q 26	なぜ電源供給用コネクタは、1次側をプラグ（VLP-04VN-1）とするのですか？	A 26	リセプタクルだと、端子に触れることができ危険なためです。
Q 27	VLコネクタの4極が入手しづらいのですが、4極以外で（例えば比較的入手が容易な3極など）推奨するコネクタはありますか？	A 27	誤接続による事故防止のため、VL4極（1列）以外は推奨できません。
Q 28	電子マネー決済端末やQRコード決済端末など、複数の端末を取り付けても良いですか？	A 28	1Aを超えない電流容量であれば構いません。
Q 29	筐体に複数のプレイ席がある場合は、席数分のコンセント（又はコネクタ）を用意しなければならないのでしょうか？	A 29	席数分のコンセント（又はコネクタ）を用意する必要はありませんが、使用する端末の電流容量の合計が1Aを超えないようにしてください。
Q 30	JAIAタグ（シール）をどの電線に付けるか、推奨はあるのでしょうか？（アース線にJAIAタグ（シール）を付けても良いのですか？）	A 30	特定の電線を指定しているわけではありません。コネクタの近傍であればどの電線に付けても問題はありません。
Q 31	なぜ電源コネクタのピンアサインはこの割り当てになったのですか？	A 31	各社協議の結果、この割り当てになりました。

### その他のQ & A

Q 32	対象となるゲーム機はメダルゲームも含まれる認識で良いですか？（最近ではコインセレクトを搭載している場合もあるので。）	A 32	その認識で問題ありません。
------	------------------------------------------------------------	------	---------------